

産業環境委員会情報連絡

令和 7 年 1 0 月 9 日

情報連絡件名	頁
(1) あだち子ども未来起業塾の実施結果について・・・・・・・・・・・・・・・・	2
(2) 令和 7 年度「夏休みものづくり体験・工場見学」の開催結果について・・・・・・・・	5
(3) 「異業種フォーラム 2 0 2 5 in あだち」の開催結果について・・・・・・・・	7
(4) 「第 3 8 回足立伝統工芸品展」「第 2 2 回あだち地場工業製品フェア」の開催について・・・・・・・・・・・・・・・・	8
(5) 区民農園の利用者募集について・・・・・・・・・・・・・・・・	9
(6) 区民農園西加平ファームの利用者募集の内容について・・・・・・・・	1 1
(7) 令和 7 年度ベルモント市への学生使節団派遣の実施結果について・・・・・・・・	1 2
(8) 「あだち街フォトコンテスト 2 0 2 5」の実施について・・・・・・・・	1 5
(9) 「TOKYO 周穫祭 2 0 2 5」への出展について・・・・・・・・	1 7

(産業経済部)

産 業 環 境 委 員 会 情 報 連 絡

令和 7 年 1 0 月 9 日

件名	あだち子ども未来起業塾の実施結果について			
所管部課名	産業経済部 企業経営支援課			
内容	1 目的 子どもの可能性を広げ、未来の起業家育成につなげるため、小学4～6年生を対象に、グループごとに会社作りから事業計画策定、資金調達、販売、決算まで、起業の一連の流れの体験学習を実施した。			
	2 概要			
		令和6年度	令和7年度	
	日時	8月2日（金） ～8月4日（日） 3日間 午前10時から午後5時まで	7月31日（木） ～8月2日（土） 3日間 午前10時から午後5時まで	
	会場	足立区勤労福祉会館	足立区勤労福祉会館	
	対象	区内在住、在学の 小学4～6年生	区内在住、在学の 小学4～6年生	
	定員	各日28名（計84名）	各日28名（計84名）	
	契約金額 （※）	1,815,000円 （消費税込）	2,273,458円 （消費税込）	
	一人あたり 単価	21,607円	27,065円	
	※ 契約金額について			
① 令和6年度から4年生を対象に加えたことに伴い、スタッフによるサポートを必要とする場面が増えることが判明したため、講師及び講座全体をフォローする者の確保を令和7年度の仕様書に明記した（契約金額増）。				
② 財源については、令和7年度から3年間、東京都の補助金が交付される予定である（「子供の未来を育む『体験活動』推進区市町村支援事業（『体験活動』推進枠）」）。補助率は10/10である。				
3 参加者数				
（1）児童（各日定員28名）				
	日程	参加者数	参加者内訳	応募者数
	7月31日 （木）	26名	4年生5名、5年生9名 6年生12名	51名
	8月1日 （金）	26名	4年生10名、5年生10名 6年生6名	31名
	8月2日 （土）	27名 （※）	4年生12名、5年生9名 6年生6名	25名
※ 7月31日のキャンセル待ち児童を振り替えて調整した。				

(2) 協力

ア 融資担当（金融機関）

足立成和信用金庫 延べ4名

株式会社日本政策金融公庫 延べ3名

イ 各グループメンター（大学生）

文教大学経営学部 延べ15名

4 実施内容

(1) スケジュール

午前	起業・事業計画講座／会社設立	60分
	売上費用、利益の計算／ワーク（商品開発）	75分
午後	資金調達／サンプル・チラシ作成／発表準備	100分
	プレゼンテーション	25分
	営業・販売	20分
	決算、融資返済／収支報告／修了式	65分

(2) 発表された商品・サービス

当日発表された子どもたちのアイデア（5グループ×3日）を一部紹介する。

ア プラギョミ回収ロボ

サメの形をしたロボットで海のプラスチックごみを回収し、海洋生物を守る。

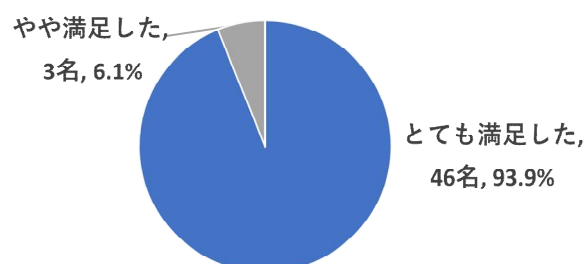
イ まほう氷

レストランのドリンクが氷で味が薄くなってしまうので、季節限定のデザインで味つき氷を販売する。

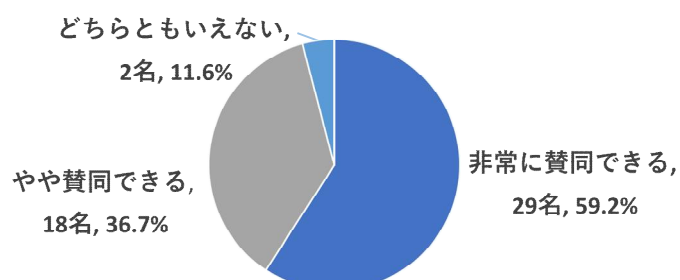
5 アンケート結果

参加児童と保護者へオンラインによるアンケートを実施し、78名中49名より回答があった。

(1) イベントに参加した感想について（参加児童）



(2) 仮にお子様が起業したいとお話しされた場合、どう感じますか（保護者）



(3) 参加児童からの意見

ア 起業で最も重要なのは「何を売るか」ということだと感じました。企画を最初にしっかり考えること、人員の分担、価格設定、資金調達など、すべてがとても印象に残りました。たくさんのことを学びました。

イ 色んなところに色んなチャンスがあるし可能性が広がった。

ウ みんなに役立つような商品のアイデアを、チームで考えることが楽しかったです。来年もぜひ参加したいです。

(4) 保護者からの意見

ア 想像以上に本格的でありながら楽しく学ぶ事ができ、とても有意義な1日でした。子供達の豊かな発想力や仲間と協力して推進する姿に将来への期待が持てました。

イ 本物そっくりのお札や金融機関の方とのやりとりなど、リアルに近い体験ができ、よい刺激になったと思います。

6 パネル展示

今回の児童のアイデアや写真をパネルにして展示を実施した。

場所：区役所本庁舎1階区民ロビー

期間：令和7年8月25日（月）～8月29日（金）



7 今後の方針等

(1) 今回が3回目の実施であり、満足度が高かったものの、競争入札により事業者が毎年変更となる可能性がある。今後も安定した品質を確保できるよう、アンケート結果等を踏まえて仕様書を精査・明確化し、さらに効果的な事業となるよう改善を図る。

(2) 今後3年間、東京都の補助事業となる予定であるため、児童の反応や実施効果を踏まえつつ、補助終了後における予算・事業規模のあり方について検討を進めていく。

産 業 環 境 委 員 会 情 報 連 絡

令和 7 年 1 0 月 9 日

件 名	令和7年度「夏休みものづくり体験・工場見学」の開催結果について																																									
所管部課名	産業経済部 産業振興課																																									
内 容	1 目的・概要 区内の優れた技術を持った企業等の製品を知ってもらい、区内のものづくりをより一層身近に感じていただき、企業のPRの機会とすることを目的として、例年実施している。																																									
	2 実施結果 (1) ものづくり体験（会場内の複数ブースでものづくりを体験）																																									
	<table><tr><th>開催日</th><th>会場</th><th>出展者数</th><th>定員</th><th>参加者数</th></tr><tr><td>7/29(火)</td><td rowspan="2">ギャラクシティ</td><td>6 社</td><td>140 人</td><td>124 人</td></tr><tr><td>7/30(水)</td><td>6 社</td><td>140 人</td><td>125 人</td></tr><tr><td>8/6(水)</td><td rowspan="2">天空劇場</td><td>8 社</td><td>200 人</td><td>161 人</td></tr><tr><td>8/7(木)</td><td>8 社</td><td>200 人</td><td>176 人</td></tr><tr><td>8/29(金)</td><td>鹿浜いきいき館</td><td>5 社</td><td>100 人</td><td>86 人</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>12 社※¹</td><td>780 人※²</td><td>672 人</td></tr><tr><td colspan="2">(参考) 前回 R6</td><td>12 社</td><td>880 人</td><td>689 人</td></tr></table>				開催日	会場	出展者数	定員	参加者数	7/29(火)	ギャラクシティ	6 社	140 人	124 人	7/30(水)	6 社	140 人	125 人	8/6(水)	天空劇場	8 社	200 人	161 人	8/7(木)	8 社	200 人	176 人	8/29(金)	鹿浜いきいき館	5 社	100 人	86 人	計		12 社※ ¹	780 人※ ²	672 人	(参考) 前回 R6		12 社	880 人	689 人
	開催日	会場	出展者数	定員	参加者数																																					
	7/29(火)	ギャラクシティ	6 社	140 人	124 人																																					
	7/30(水)		6 社	140 人	125 人																																					
	8/6(水)	天空劇場	8 社	200 人	161 人																																					
	8/7(木)		8 社	200 人	176 人																																					
	8/29(金)	鹿浜いきいき館	5 社	100 人	86 人																																					
	計		12 社※ ¹	780 人※ ²	672 人																																					
(参考) 前回 R6		12 社	880 人	689 人																																						
※1 複数日出展を除いた合計出展社数																																										
※2 応募者多数のため、抽選（申込者数 1,992 人・倍率約 2.55 倍）																																										
(2) 工場見学（各工場に集合し、見学とものづくりを体験）																																										
<table><tr><th>開催日</th><th>会場</th><th>見学工場数</th><th>定員</th><th>参加者数</th></tr><tr><td>8/1(金)</td><td>工場・工房</td><td>5 社(5 回)</td><td>78 人</td><td>72 人</td></tr><tr><td>8/4(月)</td><td>工場・工房</td><td>3 社(4 回)</td><td>38 人</td><td>34 人</td></tr><tr><td>8/26(火)</td><td>工場・工房</td><td>5 社(5 回)</td><td>47 人</td><td>34 人</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>10 社※¹</td><td>163 人※²</td><td>140 人</td></tr><tr><td colspan="2">(参考) 前回 R5</td><td>10 社</td><td>107 人</td><td>95 人</td></tr></table>				開催日	会場	見学工場数	定員	参加者数	8/1(金)	工場・工房	5 社(5 回)	78 人	72 人	8/4(月)	工場・工房	3 社(4 回)	38 人	34 人	8/26(火)	工場・工房	5 社(5 回)	47 人	34 人	計		10 社※ ¹	163 人※ ²	140 人	(参考) 前回 R5		10 社	107 人	95 人									
開催日	会場	見学工場数	定員	参加者数																																						
8/1(金)	工場・工房	5 社(5 回)	78 人	72 人																																						
8/4(月)	工場・工房	3 社(4 回)	38 人	34 人																																						
8/26(火)	工場・工房	5 社(5 回)	47 人	34 人																																						
計		10 社※ ¹	163 人※ ²	140 人																																						
(参考) 前回 R5		10 社	107 人	95 人																																						
※1 複数日工場見学実施を除いた合計工場見学実施企業数																																										
※2 応募者多数のため、抽選（申込者数 928 人・倍率約 5.69 倍）																																										

3 参加者の声

【ものづくり体験】

保護者	① どのブースも子どもの創作意欲を刺激するもので、とても充実した時間となりました。 ② 出来上がったものを身に着けて帰れるのがよかった。帰宅後に、家族に作品を見せながら楽しそうに話してくれました。作品を鞆につけたり、部屋に飾ったりしています。
子ども	① いろいろ体験できてすごくよかった。また、この体験があったら行きたいです。

【工場見学】

保護者	① 家の近くにこのような素晴らしい技術を持った工場があるのを知らなかった。来年は中学生になるので、中・高校生向けにも工場見学があったらいいと思います。 ② 普段できない体験ができて、楽しく参加できたと話していました。残ったパーツで作品作りをし、お礼のハガキを書いていた。③ 質問に丁寧に答えていただき、大変満足していました。初めてねじをしめましたが、工場の方に見守っていただき、自分のペースで作れたことが自信になったようです。
子ども	① とても楽しかった。家に帰ったら家族に見せて、夏休みの自由研究として、学校に提出します。

4 出展者の声

- (1) 子どもたちの喜ぶ顔を見て、こちらも元気をもらいました。
- (2) 工場見学の応募がこんなに多いとは思わなかった。1回に受け入れできる人数は限られてしまうので、来年は回数を増やすなど検討したいと思う。
- (3) 材料を人数分用意し、抽選で落選している子もいるのに、毎回1割程度も無断キャンセルがあるのは残念。何とか方策はないのか。
- (4) これからもこのような区のイベントに参加して協力したい。

5 今後の方針等

ものづくり体験には定員の約2倍、工場見学には約6倍の応募があった。来年度に向け、事業者の負担を考慮のうえ、特に夏休み工場見学先として協力をお願いや体験会場、実施期間等を検討する。

産 業 環 境 委 員 会 情 報 連 絡

令和7年10月9日

件 名	「異業種フォーラム2025 in あだち」の開催結果について
所管部課名	産業経済部 産業振興課
内 容	1 目的・概要 中小企業間の交流を深め、地域産業の活性化を図るとともに、新製品開発や新技術、新規事業創出のきっかけを作ることを目的として実施した。 2 参加者数 企業数 60社（区内46社・区外14社） 69名 3 開催日時 令和7年9月6日（土） 午後1時～午後5時 4 会場 シアター1010 ギャラリー（北千住駅西口マルイ11階） 5 参加費 1,100円 6 実施内容 （1）講義 「自分本位のプレゼンしていませんか？～傾聴力がプレゼン力～」 講師 お笑い芸人 木曾さんちゅう氏 （2）ワークショップ～自社製品のアピールタイム～ 講義の内容を活かしてワークショップを行う。 （3）笑顔交流会 希望者による製品展示や名刺交換、軽飲食しながら、自由に交流。 7 参加者の声 （1）講師の方のお話は歯切れよく、テンポよく、あっという間に時間が経過していたほどに楽しい時間を共有出来ました。 （2）無料の展示場所があるのは新しい事業者にとっては助かると思います。 （3）講演会、ワークショップの時間が押して、交流会の時間が短くなってしまったのが残念でした。 8 今後の方針等 異業種連絡協議会の定例会で課題等を整理し、来年度の企画に繋げていく。

産 業 環 境 委 員 会 情 報 連 絡

令和 7 年 1 0 月 9 日

件 名	「第 3 8 回足立伝統工芸品展」「第 2 2 回あだち地場工業製品フェア」の開催について
所管部課名	産業経済部 産業振興課
内 容	区内伝統工芸品、工業製品を一堂に集め、区内外に広く P R する。 この期間にあわせて、あだち異業種連絡協議会活動の P R を行う。 1 目的 良質な製品をイベント価格で提供し、実際に使っていただくことで足立の産業製品に対する優秀性への認識と関心を高め、足立のものづくりの普及促進・販路拡大を図る。 2 開催日時 令和 7 年 1 2 月 1 1 日 (木) ～ 1 2 日 (金) 午前 1 0 時～午後 4 時 3 0 分 (予定) 3 会場 区役所中央館 1 階アトリウム、中央館 2 階庁舎ホール 4 内容 (1) 区内伝統工芸品、工業製品等の展示と有償頒布、出展団体・企業の事業紹介 (2) 出展品目など (予定) ア 足立伝統工芸品展 印傳、江戸木彫刻、東京手植ブラシ、東京銀器、江戸刺繍、東京打刃物、東京籐工芸等 イ あだち地場工業製品フェア 折り紙・塗り絵、ガーゼ・ベビー服、カレンダー・メモ帳等 ウ あだち異業種連絡協議会 P R 4 つの異業種交流会 (イコー会、オンリーワン、未来クラブ、風大地) による P R 5 主催 あだち異業種連絡協議会、足立区工業会連合会、足立区伝統工芸振興会、足立区 6 今後の方針等 あだち広報・区ホームページ・S N S 掲載、チラシ配布 (新聞折込)、ポスター掲示し周知していく。

産 業 環 境 委 員 会 情 報 連 絡

令和 7 年 1 0 月 9 日

件名	区民農園の利用者募集について																										
所管部課名	産業経済部 産業振興課																										
内 容	1 概要 区民農園のうち、令和8年2月5日をもって利用期間が終了となる農園、及び令和8年3月新規開園予定の農園の利用者を募集する。																										
	2 募集予定農園 (1) 募集農園数 7 農園 (全15農園中) (2) 募集区画数 約490区画 (1区画約15㎡) ※ 谷在家ファームのみ団体利用農園 (1区画約100㎡)。																										
	<table><tr><th>農園名</th><th>所在地</th><th>募 集 予定区画数</th></tr><tr><td>入谷ファーム</td><td>入谷4－8－2</td><td>120</td></tr><tr><td>南花畑ファーム</td><td>南花畑5－23・24</td><td>49</td></tr><tr><td>六木ファーム</td><td>六木3－43</td><td>126</td></tr><tr><td>本木第二ファーム</td><td>本木2－24</td><td>73</td></tr><tr><td>扇第一ファーム (新規開園)</td><td>扇3－4</td><td>82 (予定)</td></tr><tr><td>西加平ファーム (新規開園)</td><td>西加平1－2</td><td>30 (予定)</td></tr><tr><td>谷在家ファーム</td><td>谷在家1－6</td><td>10</td></tr></table>			農園名	所在地	募 集 予定区画数	入谷ファーム	入谷4－8－2	120	南花畑ファーム	南花畑5－23・24	49	六木ファーム	六木3－43	126	本木第二ファーム	本木2－24	73	扇第一ファーム (新規開園)	扇3－4	82 (予定)	西加平ファーム (新規開園)	西加平1－2	30 (予定)	谷在家ファーム	谷在家1－6	10
	農園名	所在地	募 集 予定区画数																								
	入谷ファーム	入谷4－8－2	120																								
	南花畑ファーム	南花畑5－23・24	49																								
	六木ファーム	六木3－43	126																								
	本木第二ファーム	本木2－24	73																								
	扇第一ファーム (新規開園)	扇3－4	82 (予定)																								
	西加平ファーム (新規開園)	西加平1－2	30 (予定)																								
谷在家ファーム	谷在家1－6	10																									
3 対象 区内在住者で、利用期間を通じて耕作できる世帯。																											
4 利用期間 令和8年3月～令和10年2月5日 (予定)																											
5 利用料金 世帯利用 6,000円 (年額) 団体利用 40,000円 (年額)																											

	6 募集期間 令和7年10月25日から令和7年11月7日まで 7 今後の方針等 (1) あだち広報10月25日号掲載。 (2) ホームページ掲載、オンライン申請開始。 (3) 募集案内および専用ハガキを所管課窓口・区民事務所にて配布。
--	--

産 業 環 境 委 員 会 情 報 連 絡

令和 7 年 1 0 月 9 日

件 名	区民農園西加平ファームの利用者募集の内容について
所管部課名	産業経済部 産業振興課
内 容	1 概要 西加平ファームは、子育て世帯が利用しやすい区民農園というコンセプトのもと、子育て世帯の募集枠に優遇措置を設ける。 2 子育て世帯優遇を行う理由について 若年層が土に親しむ体験や食育の機会、および将来に向けて都市農業の大切さや気候変動における植生の変化を学ぶ機会の提供を目的とする。 3 子育て世帯優遇措置の内容 子育て世帯枠の当選率を、一般枠の 1. 5 倍となるよう調整を行う。 ※ 西加平ファーム以外の区民農園の利用者決定方法においては、高齢者の当選率が、一般枠の当選率の 1. 5 倍となるよう募集枠を調整する高齢者優遇措置を設けている。 4 西加平ファームに優遇措置を設ける理由について (1) 現在年少人口が多い地域であり、子育て世帯にとって利便性が高い立地にある（所在地 西加平一丁目 2 番）。 (2) 西加平近隣の幼稚園・保育園・小学校へのアンケート結果では約 7 8 %の方（1 4 人中 1 1 人）が「区民農園に興味がある」と回答している。 5 区民農園における子育て世帯の定義 応募日現在で、同居する者の中に児童（0 歳から 1 8 歳に達する日以後の最初の 3 月 3 1 日までの間にある子とする）を含む世帯。 ※ 「若年層が土に親しむ体験や食育等の機会の提供」という観点に照らし、1 8 歳以下で就労している者のいる世帯や 1 8 歳以下で婚姻している者のいる世帯等も応募可とする。 6 農園概要 (1) 所 在 地 足立区西加平一丁目 (2) 区 画 数 3 0（予定） (3) 土地所有者 東京スマイル農業協同組合 (4) 契約形態 土地使用貸借契約 (5) 契約期間 令和 7 年 9 月 1 日から令和 1 8 年 3 月 3 1 日まで (以降 2 年更新)

産 業 環 境 委 員 会 情 報 連 絡

令和 7 年 1 0 月 9 日

件 名	令和 7 年度ベルモント市への学生使節団派遣の実施結果について																																											
所管部課名	産業経済部 産業振興課、 <u>一般財団法人足立区観光交流協会</u>																																											
内 容	今年度のベルモント市への学生使節団派遣に係る実施結果を報告する。																																											
	1 概要																																											
	(1) 実施期間 令和 7 年 7 月 3 0 日 (水) ～ 8 月 6 日 (水) 7 泊 8 日 ※ ホテル泊 1 泊、学生のホームステイ 5 泊、機中 1 泊																																											
	(2) 使節団の人数 2 2 名 うち、学生 1 6 名 (※)、友好都市交流委員会副委員長 (使節団団長)、 協会職員 4 名、添乗員 1 名 (H I S) ※ 学生の学年と人数																																											
	<table><tr><th rowspan="2"></th><th rowspan="2">学年</th><th colspan="3">人数</th></tr><tr><th>平成 3 0 年度</th><th>令和 6 年度</th><th>令和 7 年度</th></tr><tr><td rowspan="3">中学生</td><td>1 年生</td><td>4 名</td><td>1 名</td><td>1 名</td></tr><tr><td>2 年生</td><td>4 名</td><td>5 名</td><td>4 名</td></tr><tr><td>3 年生</td><td>0 名</td><td>4 名</td><td>0 名</td></tr><tr><td rowspan="3">高校生</td><td>1 年生</td><td>2 名</td><td>2 名</td><td>6 名</td></tr><tr><td>2 年生</td><td>3 名</td><td>2 名</td><td>3 名</td></tr><tr><td>3 年生</td><td>0 名</td><td>2 名</td><td>2 名</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>1 3 名</td><td>1 6 名</td><td>1 6 名</td></tr><tr><td colspan="2">(うち、あだち未来枠)</td><td>(3 名)</td><td>(5 名)</td><td>(3 名)</td></tr></table>		学年	人数			平成 3 0 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	中学生	1 年生	4 名	1 名	1 名	2 年生	4 名	5 名	4 名	3 年生	0 名	4 名	0 名	高校生	1 年生	2 名	2 名	6 名	2 年生	3 名	2 名	3 名	3 年生	0 名	2 名	2 名	合 計		1 3 名	1 6 名	1 6 名	(うち、あだち未来枠)		(3 名)	(5 名)
	学年			人数																																								
		平成 3 0 年度	令和 6 年度	令和 7 年度																																								
中学生	1 年生	4 名	1 名	1 名																																								
	2 年生	4 名	5 名	4 名																																								
	3 年生	0 名	4 名	0 名																																								
高校生	1 年生	2 名	2 名	6 名																																								
	2 年生	3 名	2 名	3 名																																								
	3 年生	0 名	2 名	2 名																																								
合 計		1 3 名	1 6 名	1 6 名																																								
(うち、あだち未来枠)		(3 名)	(5 名)	(3 名)																																								
2 滞在中のスケジュール																																												
	<table><tr><th>日付</th><th>主な訪問先</th><th>備 考</th></tr><tr><td rowspan="4">7/30 (水)</td><td>足立区役所</td><td>出発場所 (7 : 30)</td></tr><tr><td>成田国際空港</td><td>日本出国 (11 : 10)</td></tr><tr><td>↓ (シンガポール経由)</td><td>シンガポール航空</td></tr><tr><td>パース国際空港</td><td>オーストラリア入国 (23 : 55) ※ 深夜に到着するため、使節団 全員、ベルモント市内のホテルに 宿泊した。</td></tr><tr><td>7/31 (木)</td><td>キングス・パーク</td><td>植物園も併設された公園 (東京ド ーム約 8 7 個分の面積)。アボリジ</td></tr></table>	日付	主な訪問先	備 考	7/30 (水)	足立区役所	出発場所 (7 : 30)	成田国際空港	日本出国 (11 : 10)	↓ (シンガポール経由)	シンガポール航空	パース国際空港	オーストラリア入国 (23 : 55) ※ 深夜に到着するため、使節団 全員、ベルモント市内のホテルに 宿泊した。	7/31 (木)	キングス・パーク	植物園も併設された公園 (東京ド ーム約 8 7 個分の面積)。アボリジ																												
日付	主な訪問先	備 考																																										
7/30 (水)	足立区役所	出発場所 (7 : 30)																																										
	成田国際空港	日本出国 (11 : 10)																																										
	↓ (シンガポール経由)	シンガポール航空																																										
	パース国際空港	オーストラリア入国 (23 : 55) ※ 深夜に到着するため、使節団 全員、ベルモント市内のホテルに 宿泊した。																																										
7/31 (木)	キングス・パーク	植物園も併設された公園 (東京ド ーム約 8 7 個分の面積)。アボリジ																																										

			ベルモントハブ	ニの方々によるオーストラリア固有の植物のガイド案内があった。 市役所に併設している、図書館、博物館やカフェがある複合施設を見学した。
			ウェルカムパーティー (グラス・ハウス：市役所隣接の多目的ホール)	①学生による自己紹介やアボリジニの方々による演奏等があった。 ②ホストファミリーと学生との懇談（初対面）
		8/1 (金)	ベルモントシティカレッジ（日本の高校・大学の一貫校に相当）	ベルモント高校の生徒と交流を行った。 ①体育（オーストラリアンフットボール） ②アボリジニ文化の体験（絵画制作や顔へのペイント等） ③日本語クラスの生徒と、両都市をイメージしたマスコットキャラクターのデッサンや両国の言語を教え合うプログラムを行った。 ④学生手作りのパンやスープ等をいただいた。
			フリーマントル見学	スワン川河口に位置する港町を地元ガイドと散策し街の産業や歴史を学んだ。
		8/2 (土)	ホストファミリーとの自由行動	
		8/3 (日)	ホストファミリーとの自由行動	
		8/4 (月)	カバシャム・ワイルド・ライフパーク	コアラやカンガルー等、オーストラリアの固有種などがいる動物園を見学した。
			スワンバレー	スワン川上流に広がる丘陵地帯。チョコレートショップやハチミツ専門店で買い物を楽しみながら地域の産業を学んだ。
		8/5 (火)	トマトレイク散策	ベルモント市内にある公園で様々な野鳥を観察。ガイドから環境保護について学びながらネイチャーハイクを実施した。
			足立パーク ※ 姉妹都市提携20周	オーストラリアで人気のあるクリケットやオーストラリアンフット

	年を記念して建設されたスワン川沿いの公園。	ボール（ラグビーのような球技）を、ベルモント市職員とともに体験した。
	フェアウェルパーティー（アロフト・ホテル）	①ロッシ市長から学生たちへ感謝の言葉があり、姉妹都市交流の継続について語られた。 ②使節団の学生からベルモント市へ感謝と御礼のスピーチを行った。
	パース国際空港	オーストラリア出国（17：10）
8/6 (水)	↓（シンガポール経由）	シンガポール航空
	成田国際空港	日本入国（8：00）
	足立区役所	到着（10：30）

3 参加学生の意見・感想（抜粋）

- （1）英語が上手く話せなくても、我慢や遠慮をするのではなく、自分の意志はきちんと伝えていくべきだと分かった。日本に帰ってからも自分の気持ちを伝えること、相手の気持ちを聞くことを大切にしていきたいと思った。
- （2）家族との時間を大切にし、ゆとりを持って暮らしていて、私もスマホばかりではなく家族との時間を大切にしようと思うきっかけとなった。もっと自分の目で外国の方の暮らしを見てみたいと思った。
- （3）ホストファミリー宅それぞれに生活のルールがあり、洗濯の回数やシャワーの時間などが決められていて水を大切にしながら生活していることを学んだ。生活のルールを知る為に事前にもっとホストファミリーとコミュニケーションを取っておけば良かったと思った。
- （4）アボリジニの方は人口の2%程いて他国からの移民も多く、ダイバーシティ・多様性が進んでいると感じた。高校の授業で日本語を学ぶ人が多いことに驚いた。教育の質が高く、チャンスが多いように感じた。
- （5）アボリジニの伝統を大切にしていること、自然への敬意を忘れずに自然と共に生きていく、サステナビリティの考えが進んでいると感じた。また、居場所づくりボランティアをしているので、子どもたちに世界の広さ、挑戦していくことの大切さを伝えていきたいと思えた。

4 今後の方針等

- （1）今回のツアーについて、参加学生から提出されたレポートやアンケートを参考にしながら、振り返りを行い、協会内、友好都市交流委員会で次年度に向けた改善点を洗い出していく。
- （2）令和8年1月にベルモント市使節団の受入を予定している為、ベルモント市と協議、調整を進めていく。

産 業 環 境 委 員 会 情 報 連 絡

令和 7 年 1 0 月 9 日

件 名	「あだち街フォトコンテスト 2 0 2 5」の実施について						
所管部課名	産業経済部 産業振興課、 <u>一般財団法人足立区観光交流協会</u>						
内 容	1 目的 足立区観光交流協会が主催し、区内にある名所・旧跡、自然、下町情緒あふれる街並みや風景などの写真を募集することで、区の魅力を再発見し、区内外に情報発信することを目的として実施する。 2 概要 (1) 応募期間 令和 7 年 1 0 月 3 1 日（金）～令和 8 年 1 月 3 0 日（金） (2) 応募作品について 令和 7 年 1 月 1 日以降に区内で撮影した観光スポット、公園、寺社仏閣や風景等 (3) 応募方法 ア 特設サイト（観光交流協会ホームページ内）から応募 イ 協会窓口に画像データを記録した C D 等と応募票を提出 3 審査について 入賞作品は審査員及び足立区長、足立区議会議員等の一考で決定する。 (1) 審査員（4 名） ア 全日本写真連盟が推薦する会員 2 名 イ 一般社団法人日本写真作家協会が推薦する会員 2 名 (2) 審査方法 <table border="1"> <thead> <tr> <th>各審査</th><th>審査内容等</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一次審査</td><td>全応募作品の中から、審査員それぞれ上位 7 点を選定する。</td></tr> <tr> <td>二次審査</td><td>一次審査で選定された作品の中から、審査員により入賞作品を決定する。</td></tr> </tbody> </table>	各審査	審査内容等	一次審査	全応募作品の中から、審査員それぞれ上位 7 点を選定する。	二次審査	一次審査で選定された作品の中から、審査員により入賞作品を決定する。
各審査	審査内容等						
一次審査	全応募作品の中から、審査員それぞれ上位 7 点を選定する。						
二次審査	一次審査で選定された作品の中から、審査員により入賞作品を決定する。						

4 各賞及び参加賞について

(1) 各賞と賞品

各賞	賞品
グランプリ	ギフト券50,000円分(1名)
準グランプリ	ギフト券20,000円分(1名)
審査員特別賞	ギフト券10,000円分(4名)
足立区長賞(新設)	ギフト券30,000円分(1名)
足立区議会議長賞(新設)	ギフト券30,000円分(1名)
協会会長賞	ギフト券10,000円分(1名)
協会事務局長賞	ギフト券 5,000円分(1名)
協会特別賞	ギフト券 3,000円分(5名)

(2) 参加賞

応募者の中から抽選で6名の方に区内菓子製造業者の詰め合わせお菓子セットを進呈する。

5 応募作品の活用事例

- (1)「あだち はじめてガイド」の表紙及び中面への掲載
- (2) 足立保護司会だよりへの掲載
- (3) J R北千住駅による東京方面への観光流動創造を目的としたプロモーションで活用
- (4) 日暮里・舎人ライナーPR冊子「にっとね」への掲載及び動画コンテンツへの掲載



6 応募作品の周知及び利用促進について

- (1) あだち街フォトコンテスト特設ホームページにおいて利用を促す情報を掲示し周知を図る。
- (2) 庁内各所管へ向けては掲示板を活用し周知を図ることで、応募作品の活用機会を広げていく。

7 オリジナル学習帳の制作について

応募作品の中から2種類の写真を選定し、ショウワノート株式会社とコラボしたオリジナル学習帳を12,000冊制作する。制作物は、協会主催イベント等で配布していく。

8 今後の方針等

区内の魅力ある写真スポットを探索、撮影することを通して、区内周遊や区外からの来街者獲得を図る。その為、区外でのPR展示により「あだち街フォトコンテスト」の周知を行っていく。また、投稿写真の中から厳選し、区や協会のイベントポスター、観光冊子等に活用していく。

産 業 環 境 委 員 会 情 報 連 絡

令和 7 年 1 0 月 9 日

件 名	「T O K Y O 周 穫 祭 2 0 2 5」への出展について
所管部課名	産業経済部 産業振興課、 <u>一般財団法人足立区観光交流協会</u>
内 容	1 目的 公益財団法人東京観光財団が東京一丸となって特産品の販売や観光PRを実施し、都民及び都外観光客の誘客拡大を目的として実施する「T O K Y O 周 穫 祭 2 0 2 5」への出展参加について報告する。 2 概要 (1) 日時 令和 7 年 1 1 月 1 5 日 (土) 午前 1 0 時～午後 6 時 1 1 月 1 6 日 (日) 午前 1 0 時～午後 5 時 (2) 場所 東京国際フォーラム 地上広場 (千代田区丸の内 3 - 5 - 1) (3) イベント内容 ア 各自治体の観光情報PRや特産品販売 イ 観光疑似体験 (VR体験) やワークショップ等 ウ イベント会場周遊スタンプラリー (4) 出展料 無料 (5) 主催者 公益財団法人東京観光財団 3 出展内容 (案) (1) 「大千住マップ」「月刊江戸楽」「週末おでかけあだち」等の観光冊子の配布 (2) 千住宿開宿 4 0 0 年のPR (3) 区内菓子製造業者による菓子類の販売 4 今後の方針等 観光冊子の配布や「千住宿開宿 4 0 0 年」のPRを行うことで区の魅力を発信し、来街者の獲得を図る。また、区内菓子製造業者と連携し、お菓子等の販売を通じて魅力的な商品や店舗をPRしていく。